

3 年 美術科

1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。

2 評価の観点

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 表現方法を創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習に取り組もうとしている。

3 評価方法

	1 学期				2 学期				3 学期			
	ワークシート	アイデアスケッチ	作品		ワークシート	アイデアスケッチ	作品		ワークシート	アイデアスケッチ	作品	
知識・技能	○	○	◎		○	○	◎		○	○	◎	
思考・判断・表現	○	◎	◎		○	◎	◎		○	◎	◎	
主体的に学習に取り組む態度	○	○	○		○	○	○		○	○	○	

3年 美術科 年間評価計画

月	単元	内容、ねらい	評価方法と評価の観点
4	●今の自分、これからの自分	●今の自分や将来の自分をテーマに、表現方法を工夫して自分自身を作品にあらわす。	●作品【知・技】【思・判・表】【態度】
5	●描いてみよう	●形や光を捉えて、自分のイメージを鉛筆を使ってあらわす。	●作品【知・技】【思・判・表】【態度】
6	●メッセージを伝える 地域の魅力を伝える	●多くの人にメッセージが伝わるように、絵や文字などの組み合わせを考え、配色の効果を生かしてデザインする。	●ワークシート【知・技】【思・判・表】【態度】 ●アイデアスケッチ【知・技】【思・判・表】【態度】 ●作品【知・技】【思・判・表】【態度】
7			
9	●北斎からゴッホへ	●作品を鑑賞し、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考える。	●ワークシート【知・技】【思・判・表】【態度】
10	●木と親しむ暮らし	●木の特徴を理解し、用途や機能、使う人の気持ちを考えて作品をつくる。	●ワークシート【知・技】【思・判・表】【態度】 ●アイデアスケッチ【知・技】【思・判・表】【態度】 ●作品【知・技】【思・判・表】【態度】
11			
12			
1	●気持ちを伝えるデザイン	●誰に、どんな気持ちを伝えるかをもとに発想を広げ、工夫してデザインする。	●ワークシート【知・技】【思・判・表】【態度】 ●アイデアスケッチ【知・技】【思・判・表】【態度】 ●作品【知・技】【思・判・表】【態度】
2			
3			

知識・技能 = 【知・技】 思考・判断・表現 = 【思・判・表】 主体的に学習に取り組む態度 = 【態度】
 知識・技能は、作品を中心に、ワークシートとアイデアスケッチを含めて総合的に評価する。
 思考・判断・表現は、アイデアスケッチと作品を中心に、ワークシートを含めて総合的に評価する。
 主体的に学習に取り組む態度は、ワークシート・アイデアスケッチ・作品への取り組みを総合的に評価する。